

明日の県立図書館フォーラム 2016

三重が、三重らしくあるために

サミット後の地域づくりを考える。

植島 啓司 宗教人類学者

小坂 真里栄 海士町役場総務課
情報政策係係長

出口 治明 ライフネット生命保険株式会社
代表取締役会長兼CEO

米田 恭子 Jikonka オーナー

2016 **1.30** 土 14:00-16:00

三重県総合文化センター 多目的ホール

主催 三重県立図書館

入場無料
申込先着
400名様



朝熊山から伊勢湾を望む 撮影 松原 豊 (JPS)

三重が、三重らしくあるために

三重県立図書館は、今年度新たに策定した取組方針にもとづく取組の報告も兼ねて、伊勢志摩サミットとその後の三重の地域づくりを考えるフォーラムを開催します。

三重県では、2016年5月に志摩市で主要国首脳会議（サミット）が開催されますが、その開催による効果を県全体に波及させるとともに、サミット後の地域活性化にもつなげていくことが重要なテーマとなっています。

ゲストに聖地研究の第一人者で伊勢や熊野の信仰文化についても詳しい植島啓司氏のほか、三重県ご出身の方々をお迎えし、これからの三重の地域づくりについてお話しいただきます。

日本だけでなく世界からも三重が注目されているこの時期に、豊かな文化や自然といった“三重らしさ”を生かした地域づくりについて、三重に暮らす私たちが改めて考える機会になればと思います。

プログラム

- 14:00 開会 三重県立図書館改革実行計画 平成27年度報告
- 14:15 基調スピーチ
出口治明 小坂真里栄
- 14:45 パネルディスカッション
コーディネータ 植島啓司
パネリスト 小坂真里栄 出口治明 米田恭子
- 16:00 閉会



植島啓司 うえしま けいじ

宗教学者。東京都生まれ。東京大学卒業。ニューヨークのニュースクール・フォー・ソーシャルリサーチ客員教授、関西大学教授などを歴任。2015年から京都造形芸術大学芸術学部空間演出デザイン学科学科長に就任。著書に「伊勢神宮とは何か」「処女神」「日本の聖地ベスト100」「聖地の想像力」「世界遺産 神々の眠る熊野を歩く」などがある。

撮影 森川由美



小坂真里栄 こさか まりえ

海士町役場総務課情報政策係係長。三重県生まれ。東京大学教養学部人文地理学科卒業。大学卒業後、印刷会社、ITベンチャー、新聞社に勤務。東京での15年の生活を経て、2008年に日本海の離島・海士へIターンする。現在は海士町役場の広報担当として、広報紙やホームページ、地元ケーブルテレビ等で海士の魅力を広く町内外に発信している。



出口治明 でぐち はるあき

ライフネット生命保険株式会社代表取締役会長兼CEO。三重県生まれ。京都大学卒業後、日本生命保険相互会社に入社。ロンドン現地法人社長、国際業務部長などを経て退職。2006年に生命保険準備会社を設立、2008年の生命保険業免許取得に伴い、ライフネット生命保険株式会社を開業。2013年6月より現職。著書に「生命保険とのつき合い方」「日本の未来を考えよう」などがある。



米田恭子 よねだ きょうこ

Jikonka オーナー。三重県生まれ。大学で陶芸を専攻。陶芸家としての活動を経て、1998年亀山市関宿に而今禾（じこんか）をオープンする。現在は三重のほか東京都世田谷区、台北市にもショップをもち、カフェやギャラリー、オーガニックマーケットなどを通じて、衣食住にまつわるさまざまなライフスタイルを提案・発信している。著書に「而今禾の本」などがある。

申込制（先着400名様）

フォーラムに入場をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着400名様をご招待します。お申し込みの際には、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先（件名）：三重県立図書館「フォーラム」係

ホームページ 図書館フォーラムの申込フォーム

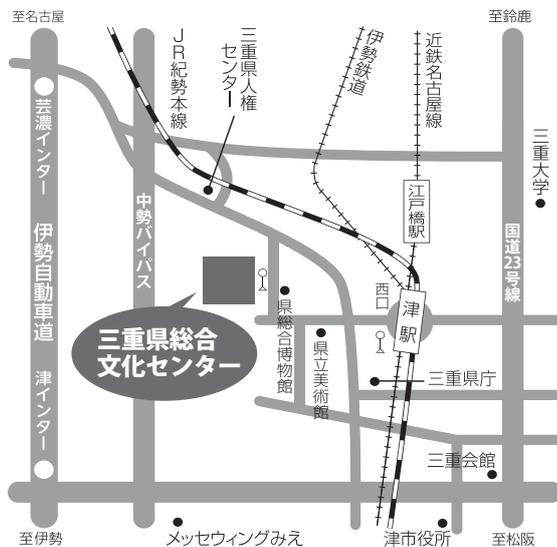
電話 059-233-1181

FAX 059-233-1191

Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

窓口 三重県立図書館カウンター

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。



交通のご案内

三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田上津部田 1234

- 鉄道 近鉄・JR 津駅下車
- 徒歩 津駅西口から約25分
- 自家用車 伊勢自動車道津インターから約15分、芸濃インターから約15分
- バス 津駅西口から約5分
- タクシー 津駅西口から約5分



☎ 携帯電話からもお申し込みいただけます